

ねんこう
福井県年縞博物館・若狭三方縄文博物館
合同特別企画展

最初の福井人

ヒトは、いつどこで誕生し、どんな旅路を経て
日本へ、福井へやってきたのか

開催期間 平成30年11月17日(土)
～平成31年1月20日(日)

記念講演 「ホモ・サピエンスの誕生と世界拡散」

講師 馬場 悠男 氏 (国立科学博物館 人類研究部 名誉研究員)
日時 平成30年12月9日(日) 14:00～16:00
会場 若狭三方縄文博物館シアタールーム (入場無料・事前申し込み不要・定員70名)

<開館時間> 9:00～17:00 火曜休館(両館共通)
<臨時休館> 年縞博物館 12/29～1/2
縄文博物館 12/10～14, 29～1/3

<入館料>
・両館ともに、常設展観覧券でご覧いただけます。
・第一部、第二部の両方をご覧になるには、お得な「共通観覧券」
ご購入をお勧めいたします。
※共通観覧券：おとな700円 小中高生280円
※年縞博物館は70歳以上は無料、縄文博物館は若狭町民は無料
のため、通常観覧券(500円)をお買い求め下さい。

<お問い合わせ>
福井県年縞博物館：0770-45-0456
若狭三方縄文博物館：0770-45-2270

<アクセス>
〒919-1331
福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
縄文ロマンパーク内
・JR小浜線「三方駅」より徒歩25分、
レンタサイクルで10分
・舞鶴若狭自動車道「若狭三方IC」「三方
五湖スマートIC」から約5分

詳しくは公式HPへ

福井県年縞博物館



若狭三方縄文博物館



第一部 福井への道のり



福井県最古のヒトの証拠
(坂井市・西下向遺跡出土)
写真提供：みくに龍翔館

人類は、およそ700万年前にアフリカで誕生しました。ヒトはさまざまな種に分化しながら、世界の各地に拡散してゆきました。

そして約20万年前までに、私たちの直接の祖先ホモ・サピエンスが誕生します。彼らは如何に生存競争を勝ち抜き、日本列島そして福井に到達したのでしょうか。年縞博物館で開催する第一部では、人類誕生からホモ・サピエンスの福井県への到達までを紹介します。

主な展示内容

I 人類の誕生

アウストラロピテクス頭骨化石（複製）

III 私たちの祖先

ホモ・ハイデルベルゲンシス頭骨化石（複製）

II 石器の発明

オルドワン石器群（複製）

IV 日本列島へ

福井県最古の旧石器



第二部 福井への定着

福井県内における最初のヒトの痕跡から約1万年後、若狭地方に縄文人が現れました。いまから1万2千年前頃になると定住化が進み、三方五湖の豊かな自然と共生した「鳥浜縄文文化」が花開きます。

縄文博物館で開催する第二部では、縄文時代の環境と人々の暮らしについて、鳥浜貝塚および福井県内の遺跡からの出土品と共に紹介します。

主な展示内容

I 福井県で最初の縄文人

縄文草創期・早期の土器群

II 縄文時代の環境

植物標本資料

III 定住の開始

縄文草創期～前期の石器群

IV 自然との共生

縄文時代の動物遺存体・現生動物標本



福井県への定住の証拠
(若狭町・鳥浜貝塚の竪穴住居址)
写真提供：若狭歴史博物館